

【報告】

第92回 全国禁煙アドバイザー育成講習会 in三重 開催報告

『思いを形に!!禁煙支援の実践講座』 ～困難が余裕に変わる!!新しい禁煙支援～

- ◆開催日：2011年2月20日(日) 四日市市医師会館(三重県四日市市)
- ◆共催：三重県医師会・日本禁煙科学会・禁煙健康ネット三重・禁煙マラソン
- ◆後援：三重県・三重県教育委員感・三重県歯科医師会・三重県看護協会・三重県薬剤師会・健康日本21推進全国連絡協議

【主たるプログラム】

◇開会の挨拶 三原クリニック 三原武彦

◇コース別講習

産業現場で役立つ禁煙推進ノウハウ(1)

禁煙支援のエビデンス のだ小児科 野田 隆

禁煙3.0の提唱 禁煙マラソン 三浦 秀史

禁煙治療 鈴鹿回生病院 松島 康

禁煙支援の難点を克服する

◇ランチョン・セミナー

禁煙支援最新情報 奈良女子大学 高橋 裕子

◇コース別講習

産業現場での禁煙推進ノウハウ(2)

事例と理論から学ぶ、鬱傾向のある人への禁煙支援の実際 奈良女子大学 高橋 裕子

薬剤師が進める禁煙支援 伊藤内科医院 伊藤 裕子

◇閉会の挨拶 名古屋大学医学系研究科 地域医療教育学講座 安井浩樹



満員のメイン会場



カフェテリアのようなサブ会場

今回の三重での講習会は、産業医向けのプログラムが午前・午後にはわたって設けられた事が特徴で、他に午前中にアドバンスコース、午後には伊藤裕子先生の薬剤師の禁煙支援のセッションという内容でした。遠くは岩手県や熊本県からも参加して頂きました。会場となった四日市医師会館は満席で、通路にも椅子を出していただき、むんむんの熱気の中で講習会がスタートしました。

午前の初心者向け・産業医向けのセッションでは「産業現場での禁煙推進(1)」として、野田先生の禁煙支援のエビデンス、三浦先生の禁煙3.0の提唱に続き、鈴鹿回生病院の松島康先生の禁煙治療の講演がありました。

同時刻に行われたアドバンスコースでは高橋先生、伊藤先生、野田先生の他に、地元から廣田先生と三原も回答者に入れて頂き、活発なディスカッションが行われました。禁煙する気のない人への言葉かけの仕方やタバコ・アルコール依存症に対する対応の仕方など他の講演会では聞けない内容でした。

昼のランチョンセミナーでは、直前に糖尿病学会での講演内容を紹介しながら高橋先生が最新の禁煙事情をお話しされました。

午後のセッションでは、まず野田先生のアイスブレイキングで皆様の肩の力を抜いて頂きました。

続いての高橋先生の「産業現場での禁煙推進(2)」は、精神疾患のある患者への禁煙支援や職域での対応についての講演でした。これは私が特にお願いして入れて頂いた内容でした。本院の近くにも精神病院が有り、そこから患者さんが紹介されてくるのですが対応が難しく成功率が低いのと、保険で対応できる期間では短すぎて、その悩みもあってお願いしたのです。

鬱だけでなく各種精神疾患での禁煙支援の特徴と注意点、職域で禁煙推進をする際のメンタル疾患を有する人への対応についてお話しいただきました。

同時に行われた伊藤裕子先生による「薬剤師の禁煙支援」では、薬剤師が禁煙支援に積極的にかかわる必要性とコツを、禁煙日記を用いながら実演やワークを交えて楽しくお話しいただきました。

最後のQ&Aに沢山の質問がありましたが、三浦先生・伊藤先生・そして最後に高橋先生と、全ての質問に丁寧に答えていただきました。出席された方はかなりの悩みが解消されて、または励まされて、これからの禁煙指導に勇気と情熱を持って、それでいて優しく、時間をかけて立ち向かっていってくれるのではないかと感じました。認定試験にも多くの方が挑戦されていました。

10時から16時半までを本当に短く感じるほど充実した講習会でした。講師も素晴らしいが、聴衆も一言も聞き逃さないという気迫が感じられて、後ろで聞いていてぞくぞくするような感覚にとらわれました。

また来年も、三重県でお会いしましょう!(報告者 医療法人 社団 三原クリニック理事長 三原武彦)